

2025年度同志社女子大学 海外研修（タイ） 現代こども学科プログラム「海外こども事情A」 募集要項

1. 目的

このプログラムは、同志社立学の精神を生かし、本学の国際交流事業の一環として企画されたものです。グローバル化の急速な拡大が、開発途上地域においてどのような影響を与えているか、海外のこどもを取り巻く状況に触れることによって現地での学びの深まりを目指しています。そして、こどもへの広い視野と深い理解を身に付け、現代こども学科の趣旨にそった国際感覚豊かな人材の育成を目的としています。

2. 研修場所 タイ国チェンマイとその近郊

3. 研修期間 2025年 8月25日(月)～ 9月 1日(月) [8日間]

4. 引率教員 岩坂泰子教授 チェンマイ YMCA スタッフ

5. 研修内容

このプログラムは、「海外こども事情A」(科目区分は学科により異なる。他学科生履修可。)の一環として行われます。参加者には春学期の事前授業、現地での研修、事後レポートによる総合的な評価により、2単位が認定されます。履修登録は参加者決定後に教務課が行いますので、WEB履修登録時に「海外こども事情A」を登録する必要はありません。

a. 春学期授業

春学期中に数回の授業を実施します。初回の授業は5月28日(水)を予定しています。授業には、渡航に係る諸手続きの説明も含まれます。

《授業日(予定)》

・5/28(水)5限 16:45～ ・6/25(水)5限 16:45～ ・7/23(水)5限 16:45～

・8/22(金)午後

・事後発表会 10月～11月水曜日 4限 15:00～(予定) ※教育実習等の日程も踏まえ調整します。

b. 現地研修

2025年度の研修テーマ「タイ・スタディツアー(貧困の連鎖とこども支援について学ぶ)」に基づき、東南アジアでも成長著しいタイにおいて経済発展によって貧困状況に陥っているとこども支援の現場を訪ねます。現地 NGO や YMCA などの活動を通して、貧困支援に取り組む地域のコミュニティやこども支援の活動について理解を深めます。また、現地の子どもの文化交流などを通して相互理解につとめます。タイの文化やこども支援に関心の深い、学習意欲を持った熱心な学生の参加を期待します。

c. 滞在先 チェンマイ YMCA 国際ホテル(予定)

6. 海外こども事情 A 参加費用

個人負担額 340,000 円～385,000 円（予定）

（注）上記は、2月時点の4名～8名の場合の費用です。実際は参加人数および航空券を発券時の金額により、費用が変更となる場合があります。

- ※ 実際の参加費用は、申し込み人数が確定してから再度提示いたします。
- ※ パスポートの取得及び有効期限の確認（入国するタイミングでパスポートの有効期限が6ヵ月以上）が必要です。
- ※ 申込金3万円は4月28日（月）17:00まで、残金は6月中旬に必要です。
- ※ 往復航空運賃（燃油サーチャージ含む）、現地交通費、宿泊費、食費、海外旅行傷害保険料、海外アシスタンスサービス会員費等は上記金額に含まれますが、旅券申請費用等は含まれません。
- ※ 本学から全員に補助金（5万円程度）を支給します（なお、上記金額は補助金を差し引いた金額です）。
- ※ 為替レートの変動、スケジュール変更および参加人数などによって費用が変更される場合があります。帰国後精算を行い、残金が生じた場合は返金し、上記理由により不足が生じた場合は、後日不足分を追加徴収します。

7. 応募資格 全学部・学科 2年次生以上

8. 募集人数 16名（最少催行人数4名）

9. 募集期間 2025年 4月10日（木）～ 4月18日（金） 17:00まで

10. 応募書類

- ①2025年度海外研修（タイ）プログラム申込書・・・入力すること。
- ②2025年度海外研修（タイ）現代こども学科プログラム課題記入用紙・・・入力すること。

11. 応募方法 期日までに下記手続きを完了させること。

- ①下記 QR コードのサイトより「申込書」と「課題記入用紙」をダウンロードし、全項目を入力。
- ②①を入力後、ファイル名を、「2025 申込書 学籍番号 氏名」、「2025 課題記入用紙 学籍番号 氏名」で保存する。
- ③②で保存した「申込書」と「課題記入用紙」を現代社会学部事務室宛にメール添付にて提出する。（提出先: gensha-t@dwc.doshisha.ac.jp）
- ④パスポートの顔写真のページのコピー1部を現代社会学部事務室窓口まで提出すること。
 - ※ パスポートの新規取得には1ヶ月ほど時間がかかる場合があります。すでに取得している人も、有効期限が切れていないか、入国するタイミングでパスポートの有効期限が6ヵ月以上であるかどうかを必ずご確認ください。

■ 「申込書」と「課題記入用紙」ダウンロード

https://www.dwc.doshisha.ac.jp/current/international_exchange/overseas_program/faculty/childhood



12. 選考方法 申込書、課題作文および面接により、参加の動機、意欲、目標などを確認のうえ選考を行います。

13. 面接日 2025年 4月19日(土) Zoom
※時間等詳細は、申込者の学内メールアドレス宛にお知らせします。

14. 選考結果の発表と参加申込までの手続

① 選考結果の発表は、2025年4月21日(月)に、申込者の学内メールアドレス宛にお送りします

② 参加申込金の振り込みおよび誓約書の提出について(重要)

4月28日(月)17:00 までに、参加申込金3万円を教務課前パピルスメイトから払い込んでください。(平日朝 8:50~17:00 まで稼働。利用には学生証が必要です。)また、現代社会学部事務室窓口まで誓約書の提出も併せてお願いいたします。

※ この期日までに振り込みおよび誓約書を提出されなかった場合は、航空券手配の都合上、参加を辞退されたと判断しますので留意してください。

※ 期日までに参加申込金を振り込みおよび誓約書を提出された場合は、これにより申し込みが成立し、「海外こども事情 A」の参加費用が発生します。

※ 航空券発券(4月30日(水)を予定)後に申し込みをキャンセルした場合の航空券代の全額と現地滞在費用の一部は、ご負担いただきますのでご了承ください。

※ 参加申込金 3万円を除く残金については、後日振込先をお伝えします。

15. 留意事項 ・研修先(タイ)の政情等により、プログラムが中止される場合があります。
・プログラム参加希望の新3年次生は、教育実習の実施日程について引率教員と事前に相談してください。

問い合わせ先：現代社会学部事務室



タイ・チェンマイ スタディツアー 2025

7泊8日スケジュール(予定)

日程	訪問先	内容
8月25日 (月)	KIX 出発 10:50～チェンマイ到着 23:40	・移動
8月26日 (火)	【午前】 オリエンテーション@YMCA	・YMCA スタッフとの出会い ・全体のスケジュールと目的の確認
	【午後】 ドイ・ステープ寺院ほか、山岳民族博物館訪問	・観光文化体験 ・山岳少数民族の歴史的・文化的理解
	【夜】 フレンドシップ(ウェルカム)パーティ@YMCA	・大学生ボランティアとの出会い、交流
8月27日 (水)	【午前・午後】 NPO 移動図書館に同行(Bookworm 財団)訪問 (調整中)	・経済的・身体的な理由で情報にアクセスできない子どもたちに絵本・本を届ける活動に参加し、こどもと交流
	【夜】 振り返り	・この活動を始めた創始者に設立の目的や思いを聞き、貧困の背景を学習
8月28日 (木)	【午前】 障がい児施設訪問 (調整中) The Dulabhatom Foundation (NPO)	・タイの障がい児施設を訪問し、障がいの捉え方や対応について学ぶ
	【午後】 シャン(山岳民族)ユースパワー財団訪問	・ミャンマーとの国境からの難民事情について学習後、シャンの子ども・若者支援活動に参加(遊び活動の提供)
	【夜】 シャンのこどもとの交流	
8月29日 (金)	【午前】 ランパン県 フェアトレードモデル村訪問	・移動
	【午後～夜】 村人と交流	・タイの農村が直面する貧困問題を学習し、社会教育活動を体験 ・村人との交流(村で民泊)
8月30日 (土)	【午前】 市場など視察～YMCA	・郊外よりチェンマイ市内へ移動
	【午後】 振り返り	・農村での体験の振り返り
	【夜】 エンパワー財団訪問 ナイトバザール視察	・性産業従事者の生活支援をしている団体を訪問し、働く女性たちの背景や将来の夢を聴く ・ナイトバザールの歴史を学び視察、買い物
8月31日 (日)	【午前】 学び発表準備(グループ)	・全日程の中から最も印象的だった体験から学んだことを整理
	【午後】 学びの発表(グループ+個人) farewell パーティー	・午前中にまとめたことを発表 ・お世話になった YMCA スタッフや大学生とのお別れ会
	【夕方】 チェンマイ空港へ移動	・移動
9月1日 (月)	【15:50】 関西国際空港(KIX)着 解散	